

新規就農先輩の軌跡 No.97

<p>新規就農者の素顔</p>	<p>農業経営の状況（現在）</p>
 <p>氏名：中西ゆう子 住所：相生市矢野町下田 年齢：43歳</p>	<p>農地：3278㎡ 栽培面積：パイプハウス446㎡（2棟） 経営内容：施設野菜（ベビーリーフ、いちご）、露地野菜 労働力：本人、臨時雇用1 出荷先：門積農園（ベビーリーフ）、各直売所、個人販売</p> 
<p>就農から現在まで</p>	<p>就農で良かった点、苦労した点</p>
<p>2011 観光バスガイド退職 2014 上郡町 門積農園にて研修 2015 6月 就農</p> 	<p>○良かった点 ・バスガイド時代は接客の難しさに心身ともに疲れていたが、就農後は素敵な仲間や先輩方に囲まれ、穏やかに仕事ができていること。 ○苦労した点 ・作物を上手に栽培することが、想像以上に難しく、収入はまだまだ増えていない。女性1名の労働力では、効率的に仕事をこなすことが難しい。</p>
<p>農業をめざした動機</p>	<p>後輩へ贈る言葉、将来のこと</p>
<p>・ 専業農家で育ち、子供の頃から何度も農作業を手伝う中、自然の中でできる仕事と、興味をもっていたが、農業の厳しさも知っていたため、踏み込めなかった。しかし、自分や両親の年齢、将来を考え、就農に至った。</p>	<p>・ やって見たいことがたくさんあるし、それを現実にするため、日々勉強が必要です。農業は本当に難しい。 ・ 夢や理想を持つことは大事だが、現実には厳しいことを覚悟しておいて欲しい。 ・ そして、人との縁を大切にすべき。 1人ではできない仕事です。</p>